

## 財務諸表に対する注記

### 1. 重要な会計方針

- (1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法  
最終仕入原価法による原価法を採用している。
- (2) 固定資産の減価償却の方法  
定額法によっている。
- (3) 消費税等の会計処理  
消費税等の会計処理は、税込み方式を採用している。

### 2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
基本財産引当預金	150,000,000	0	0	150,000,000
小計	150,000,000	0	0	150,000,000
特定資産				
世界大会積立預金	23,700,000	5,000,000	0	28,700,000
55周年記念積立預金	2,000,000	0	2,000,000	0
60周年記念積立預金	30,000,000	0	0	30,000,000
システム再構築準備預金	21,805,000	0	21,805,000	0
女子野球発展振興準備預金	0	10,000,000	0	10,000,000
連盟システム更新準備預金	0	7,500,000	0	7,500,000
会計システム変更準備金	7,338,392	0	3,065,978	4,272,414
小計	84,843,392	22,500,000	26,870,978	80,472,414
合計	234,843,392	22,500,000	26,870,978	230,472,414

### 3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に対応す る額)
基本財産				
基本財産引当預金	150,000,000	(150,000,000)	—	—
小計	150,000,000	(150,000,000)	—	—
特定資産				
世界大会積立預金	28,700,000	—	(28,700,000)	—
60周年記念積立預金	30,000,000	—	(30,000,000)	—
女子野球発展振興準備預金	10,000,000	—	(10,000,000)	—
連盟システム更新準備預金	7,500,000	—	(7,500,000)	—
会計システム変更準備金	4,272,414	—	(4,272,414)	—
小計	80,472,414	—	(80,472,414)	—
合計	230,472,414	(150,000,000)	(80,472,414)	—

### 4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
その他固定資産			
什器備品	10,318,224	6,200,151	4,118,073
小計	9,884,964	6,200,151	4,118,073
合計	9,884,964	6,200,151	4,118,073

5. 補助金等の内訳並びに交付者、当期増減額及び残高

補助金の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
審判講習会振興補助金	(公財)日本野球連盟	0	100,000	100,000	0	
世界大会賛助金	(公財)日本野球連盟	0	100,000	100,000	0	
日本一づくり補助金	岐阜県野球協議会	0	357,109	357,109	0	
北九州市MICE助成金	(公財)北九州観光コンベンション協会	0	200,000	200,000	0	
中四国春季大会補助金	おかやま観光コンベンション協会	0	150,000	150,000	0	
小山市長杯助成金	小山市役所	0	200,000	200,000	0	
コンベンション開催支援補助金	(一財)くまびきメッセ	0	1,350,000	1,350,000	0	
合宿誘致補助金	伊勢市役所	0	221,000	221,000	0	
中四国春季大会補助金	(公財)倉敷市スポーツ振興協会	0	200,000	200,000	0	
補助金	岐阜県	0	120,000	120,000	0	
長野交流大会開催支援金	(公財)ながの観光コンベンションビューロー	0	110,000	110,000	0	
大会協賛金	日本トリム	0	200,000	200,000	0	
九州大会助成金	(一社)諫早観光物産コンベンション協会	0	222,000	222,000	0	
補助金	鹿児島県高野連	0	30,000	30,000	0	
合計		0	3,560,109	3,560,109	0	

附属明細書

1. 重要な固定資産の明細

財務諸表の注記に記載しているため省略しております。

2025年2月21日

## 監査報告書

公益財団法人日本少年野球連盟  
会長 惣田 敏和 殿

監事 松取 一夫 

監事 山田 謙一郎 

私たち監事は、2024年1月1日から2024年12月31日までの事業年度の理事の職務執行を監査いたしました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

### 1. 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び本部事務局員等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表、正味財産増減計算書、財産目録）及びその附属資料について検討いたしました。

### 2. 監査意見

#### (1) 事業報告等の監査結果

- 一 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

#### (2) 計算書類及びその附属資料の監査結果

計算書類及びその附属資料は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

以上